

「できない理由」

傾向と対策

2011年11月
株式会社サクセス

傾向

- ・ 時間が確保できない
- ・ 上司の許可がでない
- ・ 自分にそのような権限はない
- ・ どのようにやればいいのかわからない
- ・ クリエイティブに専念したい

時間が確保できない

現状維持は将来的に一番リスクが高い選択肢



みんなで認識する必要がある

時間が確保できない

情報を共有して無駄を省く

共有に時間がかかる場合もあるが

共有にかかる時間 < 現プロジェクトで得られる結果

ならばやるべき

情報共有は人の知識欲を刺激してモチベーションを
あげる効果もある

上司の許可がでない

「上司が敵」ではなく「上司は戦友」である
上司のタイプに合わせた説得を！

×「理解出来ない上司」

○「自分の説明ができてない」

伝わらないのは自分の責任であると
発想を変えるべきです。

自分にそのような権限はない

自分自身の責任で始められるところからスタート
自分の影響力・決定権がある範囲
同僚/一人の部下/プロジェクト

部分的にスタートして、まずは結果を出すところから
結果を出せば認められる
失敗したら原因を調べて改善して次の成功へ

どのようにやればいいのかわからない

完璧な準備をまっけていても始められない
飛びながら飛行機を組み立てる

ただし、何をを目指すかは明確にする必要があります。

クリエイティブに専念したい

良いコードや絵、斬新なアイデア



これだけがクリエイティブではない

同僚 / 上司 / お客様とのやりとりもクリエイティブ
プロジェクトに関わる作業は全て作品につながる

まとめ

以上のことを意識して仕事をすると
幸せになれるかもしれません。